

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	慢性肝疾患患者における血清亜鉛値の検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二（消化器内科）
本研究の目的・意義	亜鉛は細胞の増殖、分化、アポトーシス、小胞体ストレスなど生体内の恒常性に不可欠な生体内微量元素である。慢性肝疾患患者では血清アルブミン値の低下による亜鉛の尿中排泄亢進、食事摂取量の低下や消化管吸収低下により低亜鉛血症を生じやすい。当院における慢性肝疾患患者の低亜鉛血症の頻度と血清亜鉛値に影響する因子について検討する。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：下記参照 研究期間：2018年8月に当院肝臓外来を受診された63例を対象とした。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2018年8月に当院肝臓外来を受診された63例を対象とした。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：本田 洋士（消化器内科 副部長）
備考	